



第269号

2011年(平成23年)6月1日

大臨技ニュース

〒543-0018
大阪市天王寺区空満町 8-33
大阪府医師協同組合東館 4 階
TEL.06-6763-5652 FAX.06-6763-5653
社団法人 大阪府臨床検査技師会
発行責任者: 今井 宣子
大臨技ホームページ URL
http://www.osaka-amt.or.jp/

大阪府後援 府民・他職種公開講座 第2回 緊急検査部会

評価点 基礎教科-20点(会員証をお持ちください)
※評価点=日臨技生涯教育点数



東北地方太平洋沖地震被災現場からの声 ～検査技師が語る被災地における臨床検査の役割～

第2回緊急検査部会は、現在みなさんの最大の関心事である「災害」を取り上げ、「災害と臨床検査」について考えてみようと思います。

当日は、下記プログラムに示しますように、災害救急医療の専門医より一般的な災害医療の話や東南海地震に向けて我々が備えなければならないこと、また実際に被災地において、医療支援活動に参加された臨床検査技師の話などを予定しております。

なお、当勉強会は検査技師だけでなく、一般府民の方や他職種の方の参加も大歓迎です。皆様お問い合わせのうえ多数ご参加くださいますようお願いいたします。

日時
平成23年6月25日(土) 14:30～16:30
会場
あべのメディックス 6階ホール (地図参照)
参加費
無料
主催
社団法人 大阪府臨床検査技師会
後援
大阪府
連絡先
大阪府立泉州救命救急センター 福田 篤久
Email: atsuhisa@sccmc.izumisano.osaka.jp
TEL: 072-464-9911 内線9601

プログラム

【一般講演】

1. 検査技師から見た被災地の現状

講師: 天理よろず相談所病院 臨床病理部 嶋田 昌司

2. グループ病院としての被災地支援活動について

～急性期から慢性期までの後方支援を中心に～

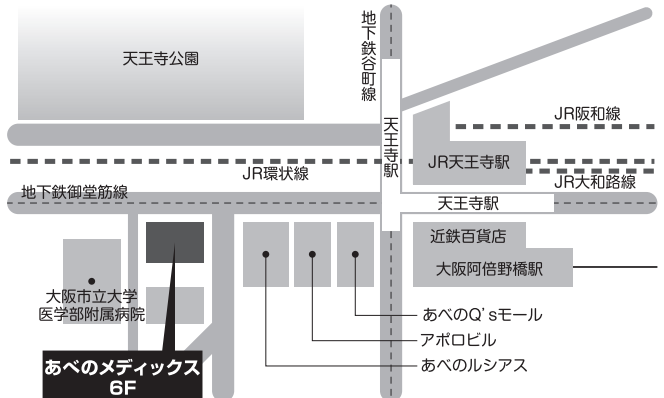
講師: 松原徳洲会病院 臨床検査科 藤田 元幸

【特別講演】

東北地方太平洋沖地震被災地への医療支援から学んだもの ～東南海地震に向けて、今、我々が備えるべきことは・・・～

講師: 大阪市立大学大学院医学研究科

救急生体管理医学 教授 溝端 康光



第29回 大臨技北支部自由集会

評価点 基礎教科-20点(会員証をお持ちください)
※評価点=日臨技生涯教育点数

今回の北支部自由集会は、『小児診療と臨床検査』がメインテーマですが、廃棄物の処理等に関する法律の一部改正が、本年4月1日より施行されていることを受け、冒頭に大阪府からの情報提供として講演を追加企画しました。多数の参加をお待ちしております。

(詳細は大臨技ニュース7月号をご参照ください)

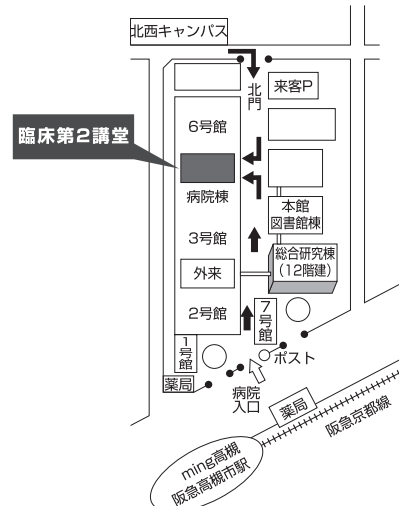
- **日時** 平成23年7月9日(土) 15:00～18:00
- **会場** 大阪医科大学 臨床第2講堂 (地図参照)
- **参加費** 500円
- **連絡先** 北支部長 竹下 仁 (大阪府三島救命救急センター)
Email: takesita302@osaka-mishima.jp
TEL: 072-683-9921

【テーマ】『感染性廃棄物等の適正処理について』

<第I部> 【内容】 廃棄物の処理及び清掃に関する法律の一部改正について
(大阪府環境農林水産部環境管理室より)

<第II部> 【テーマ】『小児診療と臨床検査』～大人の基準値が役に立たない!?～

【内容】 1. 検査編(技師) 2. 臨床編(医師)



高槻市大学町2-7、阪急高槻市駅徒歩3分、
またはJR高槻駅徒歩8分

新入会員研修会

評価点

基礎教科-20点(会員証をお持ちください)

※評価点=日臨技生涯教育点数

新入会員のみなさん、技師会入会を迷っているあなた!!
 仕事はどうですか?慣れましたか??
 今年の新入会員研修会は一味違います。なんと職場での悩み事を先輩技師が直に相談にのってくれます。
 もし聞いてもらいにくても同年代の新入会員と一緒に話して悩みを共有しましょう。
 更にみなさんがきっと聞きたがる認定資格の詳しい話や体験談の演題も目白押しです。
 さあ、友達を作りに来てください。



『エキスパートの検査技師になるための認定資格はこれだ! ~資格あれこれとその取り方~』

■日時 平成23年7月2日(土) 14:30~17:10
 ■会場 大阪府臨床検査技師会 事務所
 大阪市天王寺区空清町 8-33 大阪府医師協同組合東館 4階
 地下鉄線谷町6丁目駅③番出口 徒歩12分 または
 JR環状線 玉造駅 徒歩15分
 TEL:06-6763-5652

■参加費 無料
 ■対象 新入会員及び入会希望者
 申込み&連絡先: 医療法人 讃和会 友愛会病院
 診療技術部 近藤 進平
 申込み 参加希望者は**6月30日まで**に下記へ
 申し込んでください。

当日参加も可能ですが、準備の都合上できる限り事前登録願います

E-mail: s-kondou@sanwakai.jp または
 F A X : 06-4701-4316

- 申込み記入事項 (*は必須です)
1. 仮名氏名(ふりがな)
 - *2. 氏名
 - *3. 勤務先(自宅の方は自宅と記入)
 4. 部署
 - *5. おもに担当する業務
 - *6. 連絡先電話番号
 7. 連絡先メールアドレス
 - *8. 情報交換会参加の有無
 9. 会員番号(不明または未入会の方は空欄で)

研修会終了後に情報交換会を予定しています。
 (情報交換会参加費は実費 2,000 円予定)
 他病院の友達を作れるチャンスです、臨床検査技師として
 交流を深めてみませんか

内容

- 第1部
1. 技師会紹介『ホンマでっか!? 技師会』
 講師: 友愛会病院 診療技術部 近藤 進平
 2. 学術部紹介『学術部、あなたの心強いパートナーです』
 講師: 関西医科大学香里病院 臨床検査部 高田 厚照
 3. 『緊急検査士になるきっかけ』
 講師: 近畿大学医学部附属病院 中央臨床検査部 西尾 基
 4. 『認定一般検査技師とは(仮)』
 講師: 大阪大学医学部附属病院 臨床検査部 堀田 真希

第2部 ディスカッション & クイズ大会 『先輩技師にお任せ! 職場でのお悩み解決します!!』



第62回 日本臨床化学会近畿支部例会

テーマ 「炎症マーカー・感染症マーカーの臨床的有用性を探る」
 ■日時 平成23年6月18日(土) 13:30~16:40
 ■会場 あべのメディックス 6階ホール
 (1ページ目地図参照)
 ■参加費 500円

- 司会: 増田 詩織 (近畿大学医学部附属病院 中央臨床検査部)
- 13:30~14:00 抗炎症薬の使い分け
 大阪府三島救命救急センター 診療第3部 薬局 上山 進
 - 14:00~14:30 炎症マーカー測定の改良・工夫
 デンカ生研株式会社 試薬事業部 小原 秀一
 - 14:30~15:00 炎症マーカーの使い分け
 (特にCRPとSAAの違い)
 栄研化学株式会社 市場対策室 高木 謙太郎
 - 15:00~15:10 休憩

■後援 社団法人 大阪府臨床検査技師会
 ■例会長 増田 詩織 (近畿大学医学部附属病院 中央臨床検査部)
 ■連絡先 近畿大学医学部附属病院 中央臨床検査部 増田 詩織
 〒589-8511 大阪狭山市大野東 377-2
 TEL: 072-366-0221 (内線 2183)
 Email: shiori-m@kensa.med.kindai.ac.jp

- 司会: 竹下 仁 (大阪府三島救命救急センター 検査科)
- 15:10~15:40 間質性肺炎の血清マーカー KL-6の臨床的有用性
 エーディア株式会社 企画室 長谷川 恵子
 - 15:40~16:10 敗血症DICにおけるPAI-1の測定意義
 三菱化学メディエンス株式会社 研究開発部門 八千代研究部 小野 智子
 - 16:10~16:40 敗血症におけるプロカルシトニン測定の臨床的有用性
 和光純薬工業株式会社 試薬開発本部 臨薬開発部 中井 剛史

他職種公開講座 生理検査部門 定期講習会

学術部 生理検査部門からのお知らせ

評価点

専門教科-20点(会員証をお持ちください)

※評価点=日臨技生涯教育点数

Theme

頸動脈エコーと経頭蓋エコーの融合

～生(ライブ)で見て聞いて、頸動脈 & 経頭蓋エコーをマスターする～

講師：医に会武田総合病院 生理検査科 鮎川 宏之

今月の講習会は頸動脈エコーと経頭蓋エコーについて勉強したいと思います。

全身の動脈硬化や脳血管疾患のスクリーニングとして頸動脈エコーが広く普及しています。

では皆さんは経頭蓋エコーをご存知ですか？ 経頭蓋エコーは、側頭部もしくは後頭部にプローブをあてて頭蓋内血流を観察し、閉塞・狭窄病変の評価やくも膜下出血後の管理に有用な検査です。

また頸動脈エコーの主な観察ポイントは、内中膜複合体厚(IMT)やプラークの評価とドブラ法による血流評価です。IMTやプラークの評価には、日本超音波医学会や日本脳神経超音波学会のガイドラインの他、各種の書籍などを参考に検査が行われています。

しかしドブラ法による血流観察は、中枢側や末梢側の閉塞・狭窄病変の推察に有用ですが、特に末梢側の狭窄病変に対する明確な基準値がなく、検者間や施設間で判定基準が違うのが現状ではないでしょうか？

そのような末梢血管抵抗指数の高い症例に対して、経頭蓋エコーを上手く組合せることによって診断精度は高まります。

今回の講習会では、頸動脈エコーや経頭蓋エコーの基礎的なお話から臨床応用までを、実機を用いて生(ライブ)で経頭蓋エコーを見て聞いていただきます。

本を読むよりやはり生で見て聞くのが一番理解への早道です。これから頸動脈エコーを始めようと思われる初心者の方から、経頭蓋エコーもマスターしたいと思われる方まで、皆様のご参加をお待ちしております。

日時

平成23年6月30日(木) 18:30～20:00

会場

大阪医療技術学園専門学校 定員100名【座席数】

参加費

500円(一律)

連絡先

市立豊中病院 山内 一浩

Email: yamakazu_olive@yahoo.co.jp

Information

学術部 臨床化学検査部門 からのお知らせ

臨床化学検査部門 講演会

評価点

専門教科-20点(会員証をお持ちください)

※評価点=日臨技生涯教育点数

Theme

「間質性肺炎の血清マーカー KL-6 について」

講師：エーディア株式会社 営業本部営業企画室 室長 長谷川 恵子

今回の講演はKL-6についてです。

KL-6は肺胞Ⅱ型上皮細胞に由来するムチン糖たんぱく質の一種で、血清中で上昇した際は間質性肺炎の可能性が考えられます。この間質性肺炎の血清マーカーについて詳しくお話していただきます。

ぜひともふるってご参加ください。

■日時 平成23年6月9日(木) 18:30～20:00

■会場 大阪市立大学医学部 4階小講義室1

■参加費 会員700円、非会員3,000円

■連絡先 大阪市立大学医学部附属病院 中央臨床検査部 石田 繁則

TEL: 06-6645-2215

Email: shigei@msic.med.osaka-cu.ac.jp

Information

学術部 病理細胞検査部門からのお知らせ

細胞診定期講習会

評価点

専門教科-20点(会員証をお持ちください)

※評価点=日臨技生涯教育点数

Theme

消化器細胞診

講師：大阪府立成人病センター 竹中 明美

今月のテーマは唾液腺を含めた消化器細胞診です。

消化管の病変および唾液腺腫瘍、膵・胆道系腫瘍についての基礎知識から、ルーチン業務までの範囲でお話ししていただきます。

初心者の方からベテランの方まで、知識の整理に役立つ絶好の機会ですので、ふるってご参加ください。

■日時 平成23年6月17日(金) 18:45～20:15

■会場 北野病院 5階 きたのホール

■参加費 会員500円、非会員3,000円

■連絡先 南大阪病院 宇津野 美弥子

Email: jako@oct.zaq.ne.jp



糖尿病療養指導部会 定例勉強会

評価点

基礎教科-20点 (会員証をお持ちください)

※評価点=日臨技生涯教育点数

この数年、糖尿病教室に参画する臨床検査技師がどんどん増えてきています。それぞれの施設でいろいろ工夫をされていると思いますが、「どうすれば患者さんが検査の話に興味を持ってもらえるだろうか?」と悩んでいる方もおられるのではないのでしょうか?そこで、さまざまな施設の糖尿病教室をシリーズ的に紹介していくコーナーを設けました。患者さんに検査を身近に感じてもらえるヒントが見つかるかもしれません。

また糖尿病を勉強するうえで、薬の知識もとても大切です。薬剤師の三石先生には、患者さんからよくある質問とその対応や困った患者さんの事例をお話していただく予定です。患者さんは薬をどうとらえているか、薬剤師の立場から他の職種とはどのように連携を取っているかなど興味深いお話をうかがえると思います。

糖尿病療養指導士の資格をお持ちでない方の参加もちろん大歓迎です。ぜひ多くの方のご参加をお待ちしております。

- 日時 平成23年6月8日(水) 18:30~20:00
- 会場 大阪鉄道病院 3階講堂
JR 天王寺駅、地下鉄御堂筋線・谷町線天王寺駅、
近鉄阿部野橋駅 徒歩5分
- 参加費 会員500円、非会員3,000円
- 連絡先 ふくだ内科クリニック 横山 有子
Email: ar-ykym@mua.biglobe.ne.jp

内容

1. 「糖尿病教室の紹介 シリーズその1」
講師: 済生会吹田病院 中川 育美
2. 「患者さんにお薬を理解してもらうための薬剤師の役割」
講師: 大阪赤十字病院 薬剤部 医薬品情報係長
三石 哲也

4月より会場が大臨技事務所から変更になっていますので、ご注意ください。
会場の入口で臨床検査技師会会員証の提示の協力をお願いします。

糖尿病療養指導士認定のための更新単位(第1群):0.5単位
(CDEJ)の方で認定機構発行の「学会・研修会出席証明書」の
必要な方は各自持参して参加証明印をもらってください。

第19回 糖尿病療養指導士講演会

評価点

専門教科-20点 (会員証をお持ちください)

※評価点=日臨技生涯教育点数

Theme 先進糖尿病治療 — CSII、CGM、カーボカウントを学ぶ —

- 日時 平成23年7月18日(月・祝) 8:50~12:30
(8:20より受付)
※今回は午前開催です。ご注意ください。
- 会場 大阪大学中之島センター 10F ホール
- 参加費 技師会会員(その他各種職種の学会会員)500円
非会員3,000円
- 共催 テルモ株式会社
- 連絡先 ふくだ内科クリニック 横山 有子
Email: ar-ykym@mua.biglobe.ne.jp

内容

講演1部

1. 「血糖パターンマネジメント — 血糖自己測定の有効活用 —」
講師: 大阪市立大学医学部附属病院 糖尿病看護認定看護師
江尻 加奈子
2. 「糖尿病における食事療法 — 血糖値への影響について —」
講師: 大阪市立大学医学部附属病院 栄養部 藤本 浩毅
3. 「臨床検査技師の立場からみた糖尿病患者さんとの
コミュニケーション」
講師: ふくだ内科クリニック 臨床検査技師 横山 有子

講演2部 座長 今井 宣子

- 「1型糖尿病 up to date — CSII・CGM・カーボカウント —」
講師: 大阪市立大学医学部附属病院 小児科・新生児科 講師
川村 智行

Report

糖尿病療養指導部会 定例勉強会

「糖尿病療養指導士受験対策—自験例の書き方を学ぼう」に参加して

4月13日に開催された「糖尿病療養指導士受験対策」
「自験例の書き方を学ぼう」に参加しました。
当日は実際の自験例の記入用紙に沿って説明していただき、大
変わかりやすかったです。10症例の選び方のお話も参考になり
ました。また、他部門のスタッフとも積極的にかかわってお
られ、スタッフ内でのこまめなカンファレンスをされている施
設もあり、うらやましく思いました。

私自身、2008年に糖尿病療養指導士を取得し、来年に更
新が迫っております。一度は受験時に自験例を提出したものの、
かなり記憶も薄れていました。今回は、記憶を思い出させるた
めに参加しました。本来の目的はそれだったのですが……。

演者の方々のお話を聞いているうちにそれぞれの施設で熱心
に糖尿病の療養指導に関しておられる姿が自験例を通して見え
てきました。真摯に療養指導に向き合っておられるからこそ伝
わるのだと思います。私に伝わるなら当然試験官にも伝わるは
ずです。これがある意味、合格の秘訣かと思いました。きっと
自験例に「正解」はないのだと思います。

今回お聞きした自験例の書き方の注意点を踏まえつつ、演者
の方々のようにきちんと相手に伝わるような自験例が書けるよ
うに、明日からまた患者さんと真摯に向き合っていきたいと思
いました。

大阪鉄道病院 池田 桂子

第1回 ICT部会講習会

評価点

基礎教科-20点 (会員証をお持ちください)

※評価点=日臨技生涯教育点数

去る3月11日に発生した東北関東大震災で被災された皆様に心よりお見舞いを申し上げます。

避難生活をされている皆様のご健康と、一日も早い復興をお祈りいたします。

災害時にはインフルエンザやノロウイルスといった集団発生型の感染症や今回のような水害ではレジオネラ症や腸管感染症など水に関連する感染症の発症が考えられます。そこで、神戸大学医学部感染症内科・都市安全研究センター 大 路 剛先生をお招きして、今回の災害を受けて具体的にどのような対策をとったらよいか、またその感染症についてご講演していただきます。

- 日 時 平成23年7月1日 (金) 18:30~20:00
- 会 場 阪急ターミナルスクエア・17 ふじの間
阪急梅田駅上 阪急ターミナルビル 17 階
- 参加費 会員500円、非会員3,000円
- 共 催 ファイザー株式会社
- 連絡先 関西医科大学附属枚方病院 中村 竜也
Email: nakamurt@hirakata.kmu.ac.jp

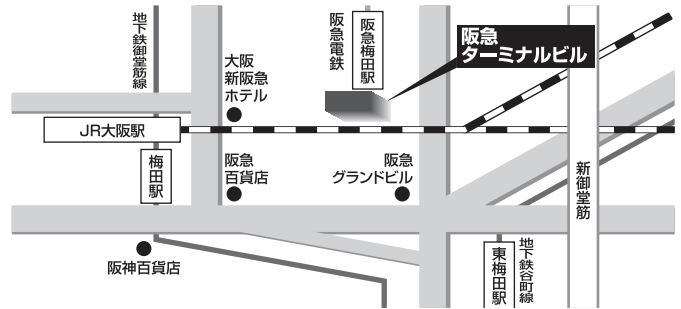
製品説明 『ザイボックスの最新情報』

定期講義 『レジオネラ感染症について』

講 師：関西医科大学附属枚方病院 臨床検査部
中村 竜也

特別講演 『災害時の感染症・感染対策について』

講 師：神戸大学医学部感染症内科・都市安全研究センター
大 路 剛



Information

学術部 一般検査部門からのお知らせ

一般検査部門 基礎講習会

評価点

専門教科-20点 (会員証をお持ちください)

※評価点=日臨技生涯教育点数

本年も一般検査基礎講習会を6回にわたり開催いたします。今年度は水曜日の開催です。

本研修会は一般検査の基礎的内容を中心に学ぶことを目的としております。一般検査を始められた方からベテラン技師まで、幅広く学べる内容を考えております。

第3回目は今年度に刊行された尿沈渣検査の標準法「尿沈渣検査法 2010」の概要について東大病院の宿谷先生をお招きしご講演いただきます。

第4回目は血球類、塩類・結晶についてご講演いただきます。皆様のご参加を心よりお待ちしております。

第3回 「尿沈渣検査法GP1-P4の概要」

講 師：東京大学医学部附属病院 臨床検査部 宿谷 賢一

共 催：シスメックス株式会社

日 時：平成23年6月8日 (水) 18:30~20:30

会 場：クレオ大阪中央 セミナーホール
(大阪市営地下鉄「四天王寺前夕陽丘駅」下車 徒歩 5分)

第4回 「血球類、塩類・結晶」

講 師：大阪大学医学部附属病院 医療技術部検査部門

堀田 真希

日 時：平成23年6月22日 (水) 18:30~20:30

会 場：クレオ大阪中央 セミナーホール
(大阪市営地下鉄「四天王寺前夕陽丘駅」下車 徒歩 5分)

■ 参加費 技師会員 (賛助・申請中を含む) 500円
非会員3,000円

■ 連絡先 大阪大学医学部附属病院 医療技術部検査部門 堀田 真希
Email: masakin@pop.dc5.so-net.ne.jp

5回目以降は下記の通り開催いたします。
詳細については
開催月の大臨技ニュースをご覧ください。

第5回 7月 6日 (水) 18:30~ 「円柱類」

第6回 7月 20日 (水) 18:30~ 「上皮細胞・異型細胞」

※第5・6回の会場はクレオ大阪中央セミナーホールです。



近臨技 病理細胞検査部門研修会のご案内

評価点

専門教科-20点

(日臨技会員証または各府県技師会会員証をお持ちください。)

CTクレジット取得予定

近 畿臨床検査技師会 病理細胞検査部門では、「甲状腺を基礎から学ぶ」をテーマに研修会を開催いたします。甲状腺の生化学・画像・病理を基礎からの内容を各講師にご講演をお願いしています。また、廣川先生・森田先生には生化学データから・画像そして細胞・組織診断をふまえた症例の呈示をお願いしています。病理を専門に行われている技師および生化学・生理検査担当技師の方にも、専門および専門以外の基礎に関心がある方はぜひに参加していただきたく思います。

日時

平成23年8月27日(土) 13:00~17:30

会場

関西医科大学附属滝井病院 南館2階 臨床講堂

受講料

3,000円

定員

100名(事前申し込み制)

先着順に受け付け、定員になり次第締め切ります。

主催

近畿臨床検査技師会

担当

兵庫県臨床検査技師会 病理細胞検査研究班

問い合わせ先

兵庫県臨床検査研究所 検査部 川嶋 雅也

〒670-2223 兵庫県姫路市青山南4-6-7

Email: kawasima@mx2.hc-labo.co.jp

TEL: 079-267-1251

FAX: 079-267-1445

申し込み方法

メールでの事前申し込みとなります。

件名に「近畿病理細胞診研修会」とご記載ください。

本文に下記(表)の内容を入力し送信お願いいたします。

各施設から複数の方が受講される場合も1人1通のメールを送信してください。

(メール環境のない方は下記(表)を記載し、電話連絡後FAXにてお送りください。)

受付期間

平成23年6月1日(月)~6月30日(木)

注意事項

- 申し込みメールを受信後、受付受理のメールを返信いたします。携帯電話からのメールを送られる場合、左記のアドレスからのメールを受信出来る設定をお願いいたします。
- 申し込みメール送信後、1週間たっても返信がない場合は左記問合せ先までご連絡ください。

★CTクレジットの単位は決定後大臨技ホームページにてご案内します。

プログラム

Theme 甲状腺を基礎から学ぶ

12:30~13:00 受付

13:00~13:05 開講式

13:05~14:05 甲状腺のIn Vitro検査について

講師：アボットジャパン株式会社
青木 和雄

14:10~15:10 甲状腺超音波画像の見方について

講師：隈病院 森田 新二

15:20~16:20 甲状腺疾患の病理

講師：隈病院 廣川 満良

16:25~17:25 症例検討会

講師：隈病院 廣川 満良、森田 新二

17:25~17:30 閉講式

申し込み用紙 (FAX 用)

宛先：兵庫県臨床検査研究所・検査部・川嶋まで

氏名	フリガナ
勤務先	
所属	
勤務先住所	〒
電話番号	(内線)
FAX番号	
所属技師会	技師会会員番号

輸血中級講座

評価点 専門教科-20点 (会員証をお持ちください)
※評価点=日臨技生涯教育点数

4月と5月に開講しました赤血球系検査中心の輸血基礎講座に引き続き、輸血中級講座を行います。
事前申し込みは必要ありません。広く輸血療法に関わる内容ですのでふるってご参加ください。

問い合わせ

「件名」を「輸血中級講座」とし、下記のアドレスにメールを送信するもしくは電話でお願いします。

問い合わせ先

yuketsu-osaka@mail.goo.ne.jp
電話の場合：06-6372-0675
大阪府済生会中津病院 深田 恵利奈

輸血基礎講座 2

- 内容 ① HLA・HPA
② 輸血副作用
③ 輸血業務管理

- 日 時 平成23年7月23日(土) 14:00～17:00
(受付 13:30～)
■ 会 場 大阪医科大学 臨床第1講堂
(阪急高槻駅徒歩すぐ。JR高槻駅徒歩8分)
■ 参加費 会員 500円、非会員 3,000円 (テキストは別売り)

※入会申請中の場合は会費を納入した証拠となるもの(郵便振込用紙控等)をお持ちください。
提示の無い場合は非会員扱いになることがありますのでご注意ください。

評価点 専門教科-20点 (会員証をお持ちください)
※評価点=日臨技生涯教育点数

平成23年度 輸血基礎実技講習会

【内容】 1.ABO血液型・Rh血液型 2.抗体スクリーニング・同定 3.交差適合試験

これまで実施してきた輸血検査の技術の再確認及び新人職員の方やローテーション等で輸血検査を担当することになった方を対象とした基礎的な内容の実技講習を行います。
試験管法による手法に加えてカラム法も実習していただきます。参加希望の方は以下の要領でお申し込みください。

- 日 時 平成23年6月26日(日) 9:00～17:00
■ 会 場 大阪市立大学医学部 5階 生化学実習室
(大阪市阿倍野区旭町 1-4-3)
■ 参加費 会員 6,000円 非会員 16,000円
参加費は、当日お支払いください。
■ 募集人数 63名

◆ 申し込み方法:

電子メールでのみ受付します。

「件名」を「輸血基礎実技講習会申し込み」とし、以下の記入事項を送信してください。

◆ 記 入 事 項 :

1.氏名(ふりがな) 2.会員番号 3.所属施設名 4.所属施設
電話番号/内線 5.施設内優先順位 6.輸血検査経験年数

申し込み多数の場合は、大臨技会員優先で1施設1名に限らせていただきます。1施設内で複数人数申し込み場合は、必ず施設内優先順位を決めてください。

◆ 申込み受付期間:

6月1日(水)～6月8日(水)

当日会員証をお持ちください。
技師会入会手続き中の方は会費納入後の郵便振込用紙領収書(コピー不可)を受付に提示してください。

申し込み先

問い合わせ先

yuketsu-osaka@mail.goo.ne.jp
電話の場合：06-6372-0675
大阪府済生会中津病院 深田 恵利奈



先着順に受け付け、定員になり次第締め切ります。受け付け期間以外の申込は無効とさせていただきます。
携帯メールは返信できない場合が多いため、ご遠慮ください。
※フリーメールの受信拒否設定をされている方は必ず解除しておいてください



※ 6月15日(水)までに参加可否の返信メールが来ない場合は必ず上記までお問い合わせください。

連絡先「件名」を「輸血基礎実技講習会問い合わせ」として上記問い合わせ先のアドレスにメールを送信する、もしくは電話でお願いします。

微生物検査部門 他職種公開講座

評価点

専門教科-20点(会員証をお持ちください)
※評価点=日臨技生涯教育点数

講義編

晴れて検査技師となり微生物検査を担当することになった方も、担当部署の異動で微生物検査を担当することになった方も、別の担当業務の合間に微生物検査をお手伝いすることになった方も、明日からのルーチンに役立つ細菌の基礎講習会です。

「最低限これだけは知っておきたいこと」を中心に、塗抹検査から培養同定・感受性までの一連の検査の講義です。

また医師や看護師、他の医療従事者の方には、検査が実際どのように進みどのように結果が報告されているのか理解していただき、普段疑問に思っていることなどの解決になる講義です。多くの医療従事者の方のご参加をお待ちしております。

会場

大阪医療技術学園専門学校 2階大教室
大阪市北区東天満 2-1-30 TEL 06-6354-2501

時間

18:30~20:00

実技編

細菌検査の分野においてはまだまだ手作業の部分が多く、誤った器具の操作方法は自分だけでなく、ともに働くスタッフにも感染の危険性を高めてしまいます。また、自動分析装置や簡便なキットが増えたと言っても、その検査結果を正しいものとして臨床に返すには、我々検査技師が判断しなければなりません。

基礎講座実技編は、微生物(細菌)検査の3本柱である塗抹・培養・感受性検査に必要な基礎技術の習得を目的として、教科書には詳しく説明されていない基本操作を中心に、日常の検査業務の流れに沿った形で進めていきます。

初心者対象ですが、「ちゃんとした操作法を教わった覚えがない」「一からもう一度勉強したい」「質問できる先輩がいない」・・・様々な事情を抱えていらっしゃる方、間かぬは一生の何たらですよ。

また医師や看護師、他の医療従事者の方には、実際に検査技師が行っている仕事をともに経験していただき、よりいっそう報告される検査結果に対して理解を深めていただけたらと思います。普段疑問に思っている事などの解決になる講義です。大阪は一から教えます!今年もやります!初心者対象ですが、老若男女、職種を問わず、ぜひご参加ください。

申し込み要項

上記申し込み先にメールまたは官製はがきにて

1) 施設名、2) 部署、3) 施設の住所および郵便番号・電話番号・FAX番号、4) 氏名、5) 職種と経験年数 をお知らせください。受付後確認のご連絡をさせていただきます。 ※携帯のメールからは申し込み不可とさせていただきます。

他職種公開講座 微生物検査部門 定期講習会

評価点

専門教科-20点(会員証をお持ちください)
※評価点=日臨技生涯教育点数

日本でも小児用のHibワクチン、肺炎球菌ワクチンが認可され、多くの自治体ではこれらのワクチン接種に補助ができるようになりました。しかし、同時接種での問題等もニュースでクローズアップされ、お子さんのワクチン接種に対して疑問を抱き、不安に思っている方も多いのでは無いでしょうか。

今回はそんな日本のワクチン事情について大阪労災病院の川村尚久先生に、その問題点やこれから期待される事などをご講演いただきます。また、ご講演の後にはワクチンメーカーからの情報提供も考えております。

医療従事者に関わらず多くの方の参加をお待ちしております。

平成23年6月9日(木)

ゼロからの塗抹鏡検

講師: 浅香山病院 李 相太

平成23年6月16日(木)

ゼロからの培養同定検査

講師: 市立豊中病院 温井 正博

平成23年6月23日(木)

ゼロからの薬剤感受性検査

講師: 近畿大学医学部附属病院 宇都宮 孝治

参加費

500円(一律)

連絡先

(財)大阪府警察協会大阪警察病院 赤木 征宏
Email: akag@oph.gr.jp

日程

平成23年7月16日(土) 14:00~17:00

平成23年7月17日(日) 9:00~17:00

平成23年7月18日(月:海の日) 9:00~15:30(終了予定)

会場

大阪医療技術学園専門学校 6階 微生物実習室
大阪市北区東天満 2-1-30 TEL 06-6354-2501

募集人数

25名(定員になり次第締め切らせていただきます)

参加費

8,000円(一律)

評価点

専門-25点(会員証をお持ちください)

申し込み先

大阪市立大学医学部附属病院 中央検査部 仁木 誠
〒545-8586 大阪市阿倍野区旭町1-5-7

Email: niki@med.osaka-cu.ac.jp

Theme 『日本におけるワクチン事情と新しいワクチン』

講師: 大阪労災病院 小児科・感染制御チーム 川村 尚久

■日時 平成23年6月28日(火) 18:30~20:00

■会場 大阪医療技術学園専門学校
大阪市北区東天満 2-1-30

■参加費 無料

■連絡先 (財)大阪府警察協会大阪警察病院 赤木 征宏
Email: akag@oph.gr.jp

他職種公開講座 検体管理システム部門 特別講演会

評価点

専門教科-20点 (会員証をお持ちください)

※評価点=日臨技生涯教育点数
医療情報技師更新ポイント 1点 (予定)



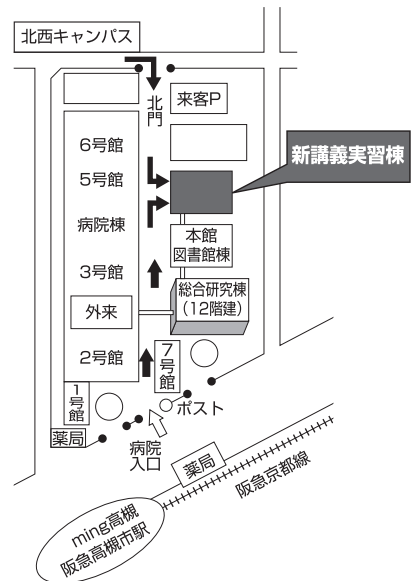
『医療における情報セキュリティ対策 —— 知っておきたい最新情報 ——』



日頃よりコンピュータを多用している検査室にとって情報セキュリティは重要な課題です。

“情報漏えい”、“ウイルス対策”などたいへん気になります。現場の臨床検査技師はもちろん、管理職にとっても重要な課題です。今回の講演会では医療における情報セキュリティ対策の最新情報についてご講演いただきますので、奮ってご参加ください。なお、この講演会は医療情報技師の更新ポイント対象研究会 (1ポイント予定) となっています。

ポイント申請される方は、必ず医療情報技師認定証カードをお持ちくださるようお願いいたします。



高槻市大学町2-7、阪急高槻市駅徒歩3分、
またはJR高槻駅徒歩8分

内容

1. 医療従事者のためのセキュリティ講座
講師: トレンドマイクロ株式会社 松山 征嗣
2. 地域医療に必要なセキュリティの知識
講師: 株式会社エムケイエス・大阪大学大学院医学系研究科 医療情報学 真鍋 史朗

■日時 平成23年6月11日(土) 14:30~16:30
■会場 大阪医科大学 新講義実習棟 101教室
■参加費 無料

■連絡先 大阪医科大学附属病院 中央検査部 井口 健
TEL: 072-684-6075
Email: kenmie@ruby.famille.ne.jp



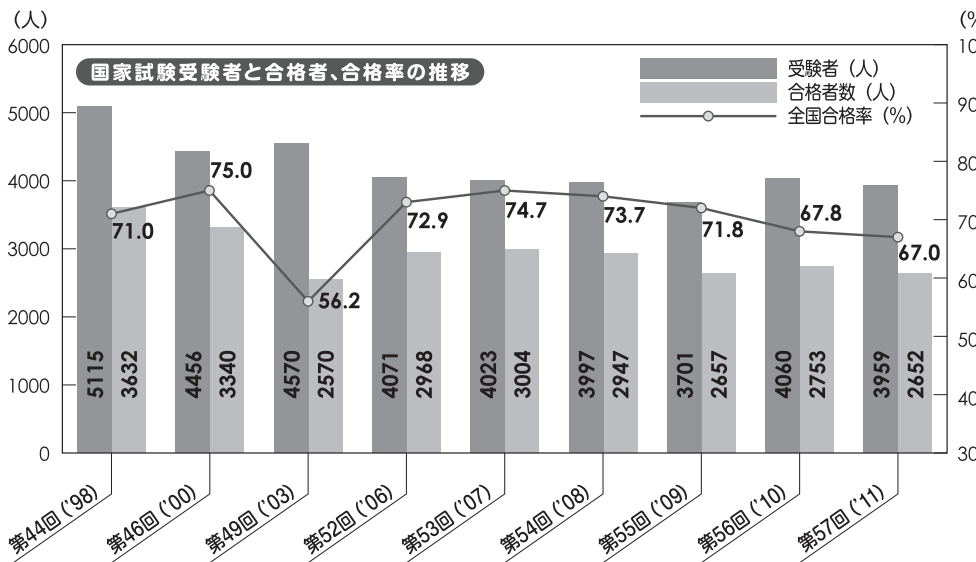
臨床検査技師教育機関からの声

「入学者と就職のミスマッチ」のその後

今年も新入生が入学してきました。昨年に引き続き、定員数の入学者がありました。入学式当日、校舎前の桜を背景に記念写真を撮っている保護者の方がたくさんいらっしゃいました。満開の桜に見守られ、学生の決意が表情に現れているように感じました。我々はその入学者の決意が実を結ぶよう教育・指導していくことが重要です。本校の教育方針である『全人教育を通して学ぶ姿勢をもつ、心温かい医療技術者』の育成』をモットーに努力してまいります。

さて、今回は国家試験について書きます。去る3月31日に

は第57回臨床検査技師国家試験の合格発表がありました。みなさんは全国の受験者数、合格者数をご存知でしょうか。以前は5,000人を超える受験者がおり、3,500人ほどの合格者が臨床検査技師として羽ばたいていました。今年の国家試験では3959人の受験、2652人の合格者です。過去5年間の合格率をグラフにしていますので参考にしてください。また、「卒業生数と求人数のミスマッチ」がいまだに起こっていて、就職は相変わらず好調です。ここ数年はたくさんの求人をしていただいています。就職難という言葉は臨床検査技師の業界



では聞こえてきません。本校の求人数も毎年のように前年度を上回っています。電話で連絡をいただく場合も多々あります。しかしながら、紹介できる学生が少ないというのが現状で、毎回申し訳なく謝っている状況です。今年度は全国的に卒業予定者が少ないと予想されます。本校としては、少ないからこそ、より優秀な学生を紹介できるように日々教育に力を入れてまいります。今後とも温かいご支援、ご指導をよろしくお願いいたします。

日本医療学院専門学校
副教務主任・三年担任
出雲 万里子

大臨技事務局よりお知らせ 平成23年度 会費納入のお願い



平成23年度より日臨技とは **別納方式** の扱いとなっております。
所定の「郵便振込用紙」をご使用ください。(12月号送付時同封)

1.	大臨技「継続会員」納入金額	
	大臨技年会費	5,000円
2.	大臨技「新入会」および「再入会」納入金額	
	大臨技新入会費・再入会費	2,000円
	大臨技年会費	5,000円
		計 7,000円



「大臨技臨床検査技師賠償責任保険」
に加入される方は
ニュース12月号または大臨技ホームページ
をご参照ください。

技師会入会中手続き中の方へ

講習会等に参加の場合は会員証の代わりとして、**会費納入後の郵便振込用紙領収書**を受付に提示してください。

会員証提示のお願い

本年度より入会システム変更のため「大臨技のみ」の会員の方は「大臨技」の会員証を「日臨技(& 大臨技)」会員の方は「日臨技」の会員証をご提示ください。

他職種公開講座について

参加費は会員、非会員とも一律設定です。会員の方は評価点登録のため**会員証の提示**をお願いします。



敗血症(細菌性)の鑑別診断、重症度判定の補助に

プロカルシトニン PCT

プロカルシトニン(PCT)はカルシトニンの前駆体として甲状腺のC細胞で生成され、血中にはほとんど分泌されません。敗血症(細菌性)の患者では血中プロカルシトニン濃度が上昇するのに対し、ウイルス感染症ではほとんど上昇しないため、敗血症(細菌性)の新しいマーカーとして注目されています。

イムノクロマト法

体外診断用医薬品 承認番号 21900AMX00925000

プロカルシトニンキット

ブラームス PCT-Q

特徴 イムノクロマト法で簡便・迅速に結果が得られます。

酵素免疫化学発光法

体外診断用医薬品 承認番号 21800AMX10625000

プロカルシトニンキット

スフィアライト・ブラームス PCT

- ▶ 自動化学発光酵素免疫分析装置 SphereLight 180
- ▶ 自動化学発光酵素免疫分析装置 SphereLight Wako

特徴 CLEIA法で高感度20分アッセイ。モノテスト方式で試薬ロスがありません。

LBA-EATA法

体外診断用医薬品 承認番号 22200AMX00283000

プロカルシトニンキット

ミュータスワコー ブラームス PCT

- ▶ 全自動蛍光免疫測定装置 ミュータスワコー i30

特徴 ミュータスワコー i30専用PCT定量試薬。9分でPCTを高感度測定できます。

* LBA-EATA法: Liquid-phase Binding Assay - Electrokinetic Analyte Transport Assay 法



本製品は、マイクロチップ電流泳動に関するCaliper Life Sciences社の基本技術を元に、和光純薬のLBA-EATA法を適用して開発された製品です。

(製造販売元)

和光純薬工業株式会社
大阪市中央区道修町3-1-2

(問い合わせ先)

和光純薬工業株式会社
臨床検査薬 カスタマーサポートセンター
〒103-0023 東京都中央区日本橋本町4-5-13
電話: (03) 3270-9134 (ダイヤルイン)

皆様のご意見、情報等お待ちしております。
FAX:06-6763-5653 E-mail:imai@osaka-amt.or.jp
郵送の場合は大臨技事務局までご送付ください。

平成23年7月号の原稿メ切は**6月4日(土)**、8月号は**7月2日(土)**です。